令和８年 11 月吉日

# 入学前教育に関するご理解とご協力のお願い

総合型選抜入試合格者ならびに保護者の皆様

山口大学情報学部情報学科の総合型選抜入試に合格されましたこと、誠におめでとうございます。来年４月から始まる大学生活を充実して送っていただくために、入学前教育について、学生本人のみならず保護者の皆様にもご理解いただきたく、ご説明いたします。

本学科では、学生諸君に教員を割り当てて個別に指導・相談できるチューター制度、成績優秀な大学院生に気軽に勉強を教えてもらえる学習相談制度、英語が苦手な学生を対象とした英語勉強会等の手厚い学習・生活支援を行っております。

しかし、総合型選抜入試で入学した学生諸君の中には、大学の授業についていけず、留年、さらには、退学してしまう学生が少なからずおります。これは、高校卒業の半年前には進路が決定していることから、周囲の受験生と同様の緊張感を持って勉学に励む機会が少なくなり、大学で学び続けるための基礎学力を身につける機会や勉学に対する姿勢を維持する機会も少なくなることが主な原因であると考えられます。

そこで、本学科では、総合型選抜入試合格者には、入学前教育として、e-ラーニングによる学習に取り組んでいただくことにしております。これまでの大学での傾向分析より、多くの総合型選抜入試合格者には入学前教育に真面目に取り組んでもらっている一方で、一部の合格者におきましては、残念ながら、取り組みが不十分である事例が見受けられます。また、入学前教育への取り組みが不十分な学生は他の学生と比べて留年する可能性が非常に高いことが分かりました。

総合型選抜入試合格者の皆様には、入学前教育に真摯に取り組んでいただくよう強くお願い申し上げます。なお、入学前教育の学習達成状況によっては、入学後に通常の授業に加えて補習等の課題に取り組んでいただく場合があります。大学での学びにスムーズに適応し、社会で求められる素養を身につけて計画的に卒業を迎えていただくためにも、保護者の皆様におかれましては入学前教育の趣旨をご理解いただき、ご家庭での温かいお声がけと学習の後押しを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

情報学部学部長　山口　真悟